

令和3年度 第10回青森市子ども会議

- 1 日 時 令和3年10月16日（土） 9時30分～12時30分
- 2 場 所 青森市役所 議会棟4階 第1委員会室
- 3 出席者 会場参加：子ども会議委員6名、事務局3名
- 4 活動内容 (1)青森市民図書館の展示タイトルについて
(2)青森市子ども会議フォーラム2021について

5 開催概要

新型コロナウイルス感染症の感染状況が落ち着き、会場での開催ができるようになったので、久しぶりにみんなで集まって活動を行いました。

青森市民図書館の展示タイトルについて

11月20日の「青森市子どもの権利の日」にちなみ、11月中、青森市民図書館7階で子どもの権利に関する展示を行うことになったので、展示ブースのタイトルについて話し合いました。

7階には絵本コーナーがあるので、小さな子どもを連れて来る人に子どもの権利に興味を持ってもらうほか、それ以外の大人の方の関心も引けるようなタイトルにすることを意識して考えました。

- ①「子どもの権利条例知らないの？」
- ②「知っていますか？子どもの権利」
- ③「知ってる？子どもの権利～子どもにも権利はあるんだよ～」

以上の3つに候補を絞り、今日参加できなかったメンバーにもLINEで聞いて、一番好評だった③の「知ってる？子どもの権利～子どもにも権利はあるんだよ～」に決定しました。



青森市子ども会議フォーラム2021について

続いて、11月20日に青森市議会議場で行う「青森市子ども会議フォーラム2021」について話し合いました。昨年は新型コロナウイルス感染症の影響で中止になったので、2年ぶりの開催となります。今年度から参加した小学生委員は「子ども会議フォーラム」がどういうものかわからないので、参加したことがある高校生委員から説明を受けながら意見を出し合いました。

まず、今年度のタイトルを考えました。タイトルには平成26年度の子どもの権利の日イベントから毎年「FOR CHILDREN」を入れているので、今回もそれは変えないことに決め、「FOR CHILDREN」に続く言葉を考えることにしました。たくさん出た意見を組み合わせたり表現を変えたりしながら、次の3つに候補を絞りました。

- ①「FOR CHILDREN～ぼくの声だって大きいんだ～」
- ②「FOR CHILDREN～わたしも市政に関わっている～」
- ③「FOR CHILDREN～よかったら、ぼくたちの声も聞いてみませんか?～」

図書館の展示タイトルと同じように今日参加できなかったメンバーにもLINEで意見を聞いた結果、③の「FOR CHILDREN～よかったら、ぼくたちの声も聞いてみませんか?～」に決定しました。

次に、チラシのデザインを考えました。事務局が作成したチラシ案を見ながら意見を出し合い、その場で修正しました。チラシに載せる写真は、プロジェクターを利用して撮影した、「子どもたちが『未来』を背負った写真」にしました。色や文字のバランス、イラストなどをみんなで話し合い、子どもらしさ溢れる良いチラシが出来たと思います。



最後に、実際にフォーラムで市へ提案・質問する内容について話し合いました。

これまでの活動を思い出しながら、活動を通して感じたことや、「こうなったらもっと良くなるんじゃないか」と思ったところなどについて意見を出しました。

取材したテイクアウトマーケットでは、開始30分で完売したので、もっと機会を増やしたら良いのではないかと、スイーツやドリンクも一緒に販売したらさらに売上も伸びるし、お客さんも一か所でご飯もデザートも買うことができ便利なのではないか、という意見が出ました。



また、撮影した各施設については、事前に交通手段や経路、どのような施設なのかなど、調査してから行きました。特に交通手段を調べるのが難しく、どこから乗れば良いのか、どのバスを使えば良いのかがわかりづらかったという意見が出ました。八戸市の高校に通う委員から「八戸市は行きたい観光施設へ行くためにどのバスを利用すればいいのかわかりやすいよ」と教えてもらい、青森市も主な観光施設に行くためにどのバスを利用すればいいのかわかりやすくなってほしいという意見がありました。



Instagramの投稿では、さらにいろんな人に見てもらうため、青森市公式 Instagram で青森市子ども会議の投稿を紹介してもらえないかという意見がありました。

これらの意見や関連する質問などについてフォーラムで発表したいと思います。

今後の活動について

次回の会議では、子どもの権利擁護委員による子どもの権利に関する講義を受けます。また、11月6日の子どもの権利条約フォーラム in かわさきに向けた準備活動を行います。